

けい酸加里

くみあいほう素入りけい酸加里肥料20-34



特長

特長 1

根酸によって溶ける
く溶性の加里です。
作物の生育に合わせて、
徐々にしかも効率よく
吸収されます。

特長 2

く溶性の加里と、
利用率の高いケイ酸
の結びつきで、活力
ある根を育てます。

特長 3

雨水や灌水によって
肥料分が河川や地
下水に流亡しにくい、
環境にやさしい肥料
です。

特長 4

加里のぜいたく吸収
を抑え、石灰・苦土等
が根にバランスよく
吸収されます。

肥効と施肥法・施肥量

粒張りの良さが、うまい米づくりの決め手です

水稲

- 肥効 1** 活力ある根が張り、茎葉が硬く倒伏に強くなります。
- 肥効 2** 登熟が高まり、粒張り・乳白粒の軽減・食味向上に役立ちます。
- 肥効 3** ケイ酸施用により、ケイ化細胞が形成され、いもち病やごま葉枯病にかかりにくくなります。

施肥法	施肥量(kg/10a)	施肥時期・方法
中間追肥の場合	20~40 (1~2袋)	出穂45~35日前に 全面散布して下さい。
基肥施用の場合	40~60 (2~3袋)	耕起前に 全面散布して下さい。

畑作物

基肥施用が効果的です

- 肥効 1** 活力ある根が張り、作物は健全に育ち病害抵抗性を増します。
- 肥効 2** 商品価値の高い、日持ちのよい農産物生産に役立ちます。
- 肥効 3** 塩素根・硫酸根を含んでいません。大切な土壌を酸性化することなく、また濃度障害をおこしません。
- 肥効 4** 持続的に長く効く、く溶性加里です。水溶性加里肥料に比べて吸収効率が
高く追肥の省力がはかれます。

作物の種類	施肥量(kg/10a)
葉菜類	40~80(2~4袋)
根菜類	40~80(2~4袋)
果菜類	60~80(3~4袋)
花き	40~80(2~4袋)
果樹	40~80(2~4袋)
茶	40~80(2~4袋)
芝	40~60(2~3袋)

☆くわしい使い方については、JAまたは農業技術指導機関等へご相談ください。